報告

授産品バザー・『さくら館』

10月10日・11日、浅川の「デイサービス・さくら館」で秋の文化祭が開催され、授産品バザーで参加しました。

秋晴れのお天気にも恵まれ、利用者さんやご家族、地域の方々など、多くの方が来館されました。さくら館特製の豚汁やいもスティックが無料で振舞われ、地元の野菜や果物、鯛焼きやパン、お弁当などの販売もありました。どれもこれも美味しく、良心的なお値段で、お出でいただいた皆さんに楽しんでもらいたいという館長の温かい想いが伝わってきました。

山の麓の場所を活かして、数年かかって自分たちで整備をした庭に、ログハウス 風のカフェが隣接する素敵な環境で、こだわりのディサービスをされています。

また、徘徊した利用者さんを、近郊の施設と協力して捜索するネットワークもつくられてます。(連絡先:八幡西区三ツ頭 2-9-11、603-1410)

当会のバザーは、テーブルが 2 つ程度の小さなスペースでしたが、売上は両日で40,620 円もありました。来年も参加したいと思います。

報告

授産品バザー・『ひとつぼてん』

架け橋交流事業の一環として10月31日(日)九州女子大大学祭で授産品バザー「ひとつぼてん」を開催しました。小雨降る中でのスタートで心配しましたが、お昼頃には晴れ間も出てほっとしました。

大学祭へはたくさんの方が来場され当会の授産品バザーにも関心を持っていただき、「授産品って何ですか?」の質問に対しては、説明につい力が入ってしまう一幕もありました。また、ゆめ広場での授産品バザーに何度か来ていただいた方からは、「いつものクッキーはないんですか?」という声もいただき、1 1 月 2 0 日のバザーの宣伝もしてきました。

今回は「ひとつぼてん」ということで、販売スペースが小さかったため、持参した品物も少なかったのですが、それでも 12,040 円の売り上げを計上することができました。ご協力していただいたボランティアの方、実行委員の方、お疲れ様でした。次回は、11月20日(土)に、オリオンプラザ(旧・ゆめ広場)で開催します。

報告

「障害者施設と地域の交流架け橋事業・交流会」について

10月30日、「きらきら助成事業」の交流会を、門司の「未来サポートステーション 北九州」主催の「異業種懇親会」と共催で開催しました。

昨年度のWAMの助成事業で、障害者施設の方々との関わりはできましたが、今回は更に多くの業種の、老人施設や有料老人ホームの方、在宅介護や訪問歯科の方、コンピュターコンサルタントの方など約30人の方が集まり有意義な情報交換ができました。当実行委員会では、最近問題になっている「認知症」に関心があり、障害のある方も高齢化に伴い、認知の症状が課題になっているのではと考えていましたので、そのことも確認をすることができました。それで11月は、下記のセミナーを開催します。

书告

「認知症サポーター」セミナー開催のお知らせ

日 時:11月29日(月) 18時30分~20時

場 所:レンタルスペース・ドルフィン(折尾 1-13-2)問合先:「障害者施設と地域の交流架け橋」実行委員会

学園&地域交流ネットワーク 090-2710-6810(マキタ)

どなたでも参加できますので参加ご希望の方はご連絡をください。